

イッキ落ち  
シリーズ

ガンコなカビ・藻・コケ汚れ洗浄剤

YouTube

で検索!!

イッキ落ち

ジェル  
タイプ

# 目地カビ イッキ落ち

ダレにくい!

匂いが少ない!

カビ再発抑制効果!

塗ったところが目立つ!

壁面・天井面に最適!

## 大容量の強力洗浄剤



480g

### ガンコなカビを根からやっつける!!

高粘度ジェルだからカビにしっかり密着・浸透する、  
においが少ない強力な目地専用カビ取り剤です。



タイルの目地や...



お風呂場の  
掃除しにくい隙間目地



窓枠のゴムパッキン等

※裏面の使用方法・使用上の注意を十分お読みになりご使用ください。



ヤブ原産業株式会社  
YABUHARA Industry CO.,LTD.

# ガンコなカビ・藻・コケ汚れ洗剤

# 目地カビ イキ落ち



480g

## ■ 用途

浴室・厨房・外壁等のタイル目地、シーリング材、冷蔵庫のパッキン、浴室のマット、シャワーカーテン、シリコン樹脂部等のカビや藻、コケの除去。

## ■ 適さないもの

ホーロー、アルミニウム、真ちゆう等の金属製品。砂壁、繊維壁、しっくい、クロス壁、ユニットバスの化粧鋼板壁（磁石が付くタイプ）。木製品。

## ■ 使用方法

- ① 準備：使用する前に窓や戸を開け換気扇を回す等、必ず換気をし、保護メガネ、マスクを着用してください。
  - ② 汚れや水分を十分に拭き取り、カビ汚れを包み込むように塗布し、2～3時間放置します。使用後はキャップを閉め冷暗所に保管してください。
  - ③ 放置後、水で十分に洗い流します。作業後は必ず手・顔・眼を洗います。
- ※ カビが取れにくい場合は作業を繰り返し行います。  
※ 塗布後長時間放置するとジェルが取れにくくなる場合があります。その時はブラシ等でこすり落とします。

## ■ 使用量の目安：5g/m（幅や厚みにより変動します）

品名	カビ取り用洗剤	液性	アルカリ性	正味量	480g	成分	次亜塩素酸塩、水酸化カリウム(1%)、ゲル化剤、安定化剤
----	---------	----	-------	-----	------	----	------------------------------

<b>危険</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 重篤な皮膚の薬傷および眼の損傷</li> <li>◎ 呼吸器系への障害のおそれ臓器の障害</li> <li>◎ 長期にわたるまたは反復ばく露による全身毒性の障害のおそれ</li> <li>◎ 水生生物に非常に強い毒性</li> <li>◎ 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性</li> </ul>	
<p>使用 方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 使用する前に窓や戸を開け換気扇を回す等、必ず換気をし、保護メガネ・保護手袋・マスクを着用する。</li> <li>② 汚れや水分を十分に拭き取り、カビ汚れを包み込むように塗布し、2～3時間放置する。使用後はキャップを閉め、冷暗所に保管する。</li> <li>③ 放置後、水で十分に洗い流す。作業後は必ず手・顔・眼を洗う。</li> </ul>	<p>眼に注意 子供に注意 飲むな危険 塩素系と併用不可 他の容器に移し替えない マスク・手袋着用 必ず換気</p> <p>製品が目に入った場合は、使用後は手を水で完全に洗い流す</p>	<p>容器材質 ボトル:プラ(PE) キャップ:プラ(PE)</p>

## ■ 使用上の注意

●用途以外に使用しない。●必ず単独で使用する。酸性タイプの製品や食酢・アルコール・アンモニア等と混ぜると有害なガスが発生し危険。●一度に大量に使用しない。●子供の手の届く場所には置かない。●本剤が眼に入らないようにする。●食品にかからないように注意する。●保護手袋を使用し、洗剤にふれない。●容器を強く持ってキャップを開けると、本剤が飛び出す恐れがあるので注意する。●衣類や敷物、木製品につくと脱色するので注意する。●壁や天井など高い場所に使うとき、すすぐときに飛沫が眼に入らないようにする。●容器を落とさない。●直射日光や高温の場所を避けて保管する（液化する恐れがある）。●外国製のタイルやユニットバスは変色することがあるので、必ず目立たない所で試してから使う。●床や浴槽にたれ落ちたまま放置すると変色することがあるので、すぐに洗い流す。

## ■ 応急処置

●眼に入ったときは、失明の恐れがある。すぐに流水で15分以上洗い流し、直ちに医師の診断を受ける。コンタクトレンズを使用している場合は、外してから洗眼する。●飲み込んだ時は吐かせずにすぐ口をすすぎコップ1～2杯の水を飲む等の処置をする。●皮膚についた時はすぐにぬめりがなくなるまで流水で洗い流す。●使用中に眼にしみたり、せき込んだり、気分が悪くなった時は使用をやめて、その場から離れ、洗眼、うがい等をする。●いずれの場合も異常が残る場合は本剤を持参し医師に相談する。



**ヤブ原産業株式会社**

本社 / 〒334-0054 埼玉県川口市安行北谷546  
☎ 048(297)4111 Fax 048(290)1198  
URL <http://www.yabuhara-ind.co.jp/>  
E-mail [hanbai@yabuhara-ind.co.jp](mailto:hanbai@yabuhara-ind.co.jp)